

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年12月22日（火）発表

名称等	江原素六翁の功績紹介パネル「郷土の偉人 江原素六先生とはこんな人」の贈呈式について		
日時	令和2年12月24日（木）	10時30分～11時	
場所	沼津市役所 4階特別応接室		
担当	沼津市教育委員会事務局 文化振興課		
	連絡先 055-934-4812		

1 概要

明治期に、教育、産業、政治など様々な分野において、現在の沼津市の基礎を築いた江原素六翁ですが、その功績を児童生徒向けに紹介したパネル「江原素六先生とはこんな人」を公益社団法人江原素六先生顕彰会が作成し、市内の小中学校の郷土学習に役立ててほしいと同会から寄贈の申し出がありました。つきましては、この申し出を受け贈呈式を執り行います。

2 内容

(1) 寄贈者

公益社団法人 江原素六先生顕彰会

(2) 寄贈品

「郷土の偉人 江原素六先生とはこんな人」パネル（ﾀﾞｲ 52 cm × ｺﾞｺ 73 cm） 65 枚

(3) 配付箇所

市内全小中学校

※江原素六先生に特にゆかりがあり、先生の功績をテーマとして地域学習に取り組んでいる金岡小学校、沢田小学校、門池小学校等については複数枚配付します。

(4) 出席者

市長、教育長、教育次長、金岡小学校校長、沢田小学校校長、門池小学校校長
（公社）江原素六先生顕彰会 会長 土屋新一ほか役員



「郷土の偉人 江原素六先生とはこんな人」パネル（サイズ 52cm × 73cm）

江原素六（1842（天保13）年生～1922（大正11）年没）とは

江戸時代のおわり、江戸郊外の角筈五十人町（現在の JR 新宿駅東口あたり）に旗本の長男として生まれ、徳川家の駿河・遠江への移封にあわせて沼津に移り西熊堂に居を構えた。

<教育面での功績>

- ◆沼津兵学校の設立運営に尽力
- ◆沼津兵学校附属小学校を集成舎として残す（現在の第一小学校の起源）
- ◆駿東高等女学校（現県立沼津西高）を創設

<産業面での功績>

- ◆西洋式の牧畜を始める
- ◆製茶輸出業を興す
- ◆愛鷹山払下げを実現

<政治家としての功績>

- ◆初代駿東郡長
- ◆衆議院議員、貴族院議員等を歴任